

令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果について

敦賀市立黒河小学校

小学6年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果とその分析から見てきた本校児童の特徴と課題についてお知らせいたします。

今年度は4月19日に実施。

～各教科の概要～

国語、算数、理科の3教科とも、まだまだ伸びしろを感じる結果となっています。基礎・基本を確実に積み上げると同時に、話し合いながら疑問を解決し、分かったことを授業のふりかえりなどの文章の中でまとめるなどの活動をしていねいに行い、思考力・判断力あるいは表現力などを育てていきます。

- ・国語・・・話し合いの中で、友達の発言の意図などは理解できています。しかし立場や意図を明確にしながらか自分が話す内容をまとめることには課題があります。授業中での話し合いの進め方を改善していきます。
- ・算数・・・プログラミング学習などの新しい学びにも対応できています。ただ、これまでの学習とのつながりにおいて不十分な部分があるので、これまでの学習と同じ部分や違う部分を意識させて指導していきます。
- ・理科・・・理科で学習したことは将来役に立つと考える児童の割合が多いです。しかし、学力面では不十分な部分があります。身の回りの自然事象から【問題】を見いだす活動をしていねいに行っていきます。

国語

【正答率の高かった設問】

☆必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことを中心を捉える問題。

→話し合いのやり取りの場面を踏まえ、中村さんが聞いたかったことの中心が「ペンキをぬり直すことが、公園をきれいにするにつなげる理由」であることをとらえる問題です。国語に限らず、学級活動や総合的な学習の時間など、様々な授業の中で話し合い活動を行う機会を設定し、適切な指導を行ってきた成果と考えられます。

【対策】

☆文学作品の学習において、読んでイメージした人物像や物語の全体像と関わらせながら、そこに書かれた表現が読み手に与える効果について、自分の考えを持つ機会を多く組み込んでいきます。

【課題がみられた設問】

☆表現の効果を考える問題。

②「次の『山村さんの文章』のBの中に入る内容として最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。←『山村さんの文章』」

この物語は・・・そして、最後の一文「ただ、透明な空の青さの中で、ススキの穂波が銀色に光り、風がそよぐだけだ。」

は、B

- 1 色の表現を使い、季節が変わったことを印象づけている。
- 2 「ぼく」が体験した信じられないような出来事を印象づけている。
- 3 空と風を表す表現を使い、「ぼく」が宇宙に行った不思議さを印象づけている。
- 4 「ぼく」が過去から現在にまでつづけてきた安心感を印象づけている。

・・・2 が正答

算数

【正答率の高かった設問】

☆カップケーキ7個分の値段を、 $1470 \div 3$ で求めることができるわけを説明する問題。

→問題文に示された場面を理解し、除法で求めることができる理由を言葉や数を用いて記述できるかどうかを見る問題です。授業で算数用語等を用いて理由を説明したり、式を立てた理由の説明を文にまとめたりしてきた成果と考えられます。

【対策】

☆果汁が20%含まれている飲み物を二人で等しく分けたとき、飲み物の量は1/2になるが、一人分の飲み物に含まれている果汁の割合は変わらないことを理解していることが必要です。このように日常の具体的な場面に対応させながら、「数量が変わっても、割合は変わらない。」などの、割合の性質について理解できるようにしていきます。

【課題がみられた設問】

☆数量が変わっても、割合は変わらないことを理解しているかどうかを見る問題。

②(3)りんごの果汁が20%ふくまれている飲み物が500mLあります。この飲み物を2人で等しく分けると、1人分は250mLになります。250mLの飲み物にふくまれている果汁の割合について、次のようにまとめます。

250mLは、500mLの1/2の量です。
このとき、

㊦にあてはまる文を下の1から3までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 飲み物の量が1/2になると、果汁の割合も1/2。
- 2 飲み物の量が1/2になると、果汁の割合は2倍。
- 3 飲み物の量が1/2になっても、果汁の割合は変わらない。・・・正解は3

理科

【正答率の高かった設問】

☆見いだされた問題をもとに、観察の記録がだれのものであるかを選ぶ問題。

→ナナホシtentウの観察記録をもとに、記録者が誰か(どの【問題】について調べようとしているか)を考える問題です。理科では【問題】を解決するまでの実験・観察などの道筋を構想し、自分の考えを持つことが求められます。これからそれぞれが自分の【問題】を持つこと、その解決のために実験や観察の見通しを立てることを大切にします。

【対策】

☆自然事象やそれぞれの児童の気づきから、違う点や同じ点を比べて自然事象の規則性を把握しようとしたり、観察・実験の方法を見通したりすることが大切です。この設問のように、友達の気づきや疑問から【問題】を見い出せるような授業展開を大切にしていきます。

【課題がみられた設問】

☆凍った水溶液について、試してみたいことをもとに、見いだされた【問題】(=疑問)を書く問題。

2(4) たろうさんたちは砂糖水や食塩水で実験しています。砂糖水をこおらせた物は、紅茶に入れるとしくみました。

たろうさん：水をこおらせた物は紅茶にうくの…。

りかこさん：水に入れても砂糖水をこおらせた物はしくんだよ。

はるとさん：砂糖水をこおらせた物だからしくんだのかな。

砂糖水ではない、ほかの水よう液をこおらせた物でも試してみたいね。

→ はるとさんは、試してみたいことをもとに【問題】を見つけました。はるとさんはどのような【問題】を見つけたと考えられますか。

その【問題】を1つ書きましょう。

正答例

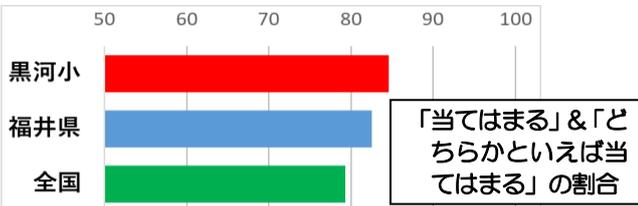
「ほかの水よう液をこおらせた物は、水にしくむのだろうか。」

質問紙の結果から～概要～

- ・地域の行事に参加する児童が8割近くにのぼり、地域や社会をよくするために考えている児童が多いです。
- ・自分に自信を持ち、人の役に立ちたいと考える児童が多く見られることも大変よい傾向です。

自分に自信がある！

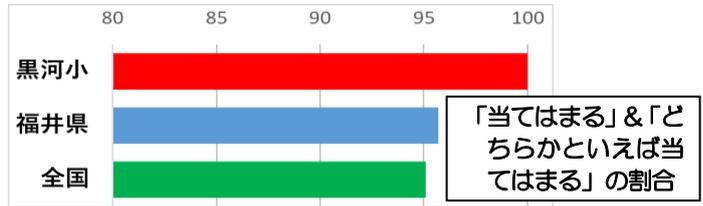
自分にはよいところがあると思いますか。



「自己有用感」はすべての活動のエネルギー源です。家族、友達、先生など、自分のまわりに認めてくれる人が多いほど、自信を持ち、自ら伸びようとしています。

人の役に立ちたい！

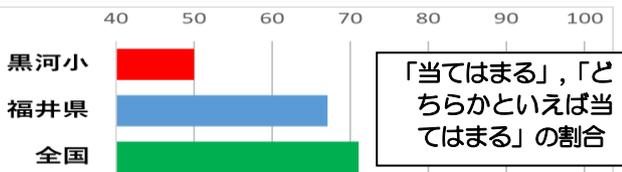
人の役に立つ人間になりたいと思いますか。



「自己有用感」を持った児童は、学校のリーダーとして、また家族や地域社会の一員としても活躍の場を求めています。周りへの感謝を忘れずに、持てる力を発揮してほしいです。

【課題】 計画的に学習をすすめること

家で、自分で計画を立てて勉強（授業の予習・復習を含む）をしていますか。



学習に関して小学校で最も大切なことは学習の習慣付けです。低学年では与えられた課題にしっかり取り組み、やがて高学年ともなれば自分の得意や苦手を理解し、自分で対策を考え、自主的に学習を進めたいですね。ICTによる学びや学習コンテストなどに向けた計画的な学びを支援していきます。

最後までやり遂げているか？

自分でやると決めたことは、やり遂げるようになっていますか。



今後も教職員一同が力を合わせ、「学校教育目標」「広い視野と豊かな心を持ち、心も体も健康で、自ら学ぶ子の育成」に努めてまいります。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。